

「渋澤流 30年長期投資のすすめ」

民主党政権が誕生しました。日本の構造改革を進めるためには、「間接金融から直接金融へシフトしなければならない。」と言われてもう10年以上が経過しましたが、大きなトレンドにはなっていないのが現状です。金融機関の自助努力は勿論ですが、税制などの積極的なサポートによりそのスピードも違ってきます。変化を求めた民意を受けて誕生する新政権には、長期的な視野に立った政策を大いに期待したいです。

さて、今月、弊社会長の渋澤が『渋澤流 30年長期投資のすすめ』を出版いたします。コモンズ投信で取り組んでいる「30年投資」についての想いを書物として形にすることができました。是非、ご覧いただければ幸いです。

コモンズ投信 代表取締役社長 伊井哲朗

8 月末の状況 (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

設定来の運用実績



基準価額	純資産総額					
13,241 円	3 億 0,774 万円					
資産の内訳	割合					
株式 (23 銘柄)	93.7%					
うち日本株式	100.0%					
うち海外株式	0.0%					
現金等	6.3%					
8 月末お客様の状況						
顧客数	831 人 (76 人増)					
うち積立 (8 月 20 日)	616 人 (59 人増)					
投資パフォーマンス	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
コモンズ 30 ファンド	0.44%	8.92%	35.62%			32.41%

今月の5銘柄について

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

銘柄	選択の視点
堀場製作所 (6856)	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大 創業者堀場雅夫氏の経営哲学「おもしろおかしく」を2代目の厚社長が継承し、国際展開を進める分析機器メーカー。自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用へまで、時代に応じて事業分野を拡大中。ニッチなマーケットでトップシェアを誇る。買収・提携も巧み。
シスメックス (6869)	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1 成長するグローバルニッチのリーダー 神戸本社の当社は、今年、新型インフルエンザ検出キットで有名に。血液検査機器では、国内1位、世界9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ。大学、研究所、病院を顧客に急発展。サステイナブル企業として成長へ。
パナソニック (6752)	創業者の名(松下電器)を捨てて創業の精神(DNA)は残す勇断! 新興国では、既に白物(冷蔵庫、洗濯機)の市場を確保。今後は、新デザイン、新技術(省エネ、静音、低CO2)で欧州市場に参入。白物家電で世界一を取りにゆく壮大な夢の実現に期待。
HOYA (7741)	成長事業に集中し、光り続けるクリスタルクリアな会社 光学技術をベースに、起源であるクリスタルガラス製造からメガネ、コンタクト、カメラ、HDD用ガラスディスク、半導体関連製品、医療機器等へと常に時代に応じて事業ポートフォリオを調整。少数精鋭の経営陣と社外取締役によるガバナンスが魅力。
東京エレクトロ (8035)	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社 「医療や環境、新しい産業の未来を考えるとチップの将来は無限」と会長は確信。商社から出発し、今や世界トップの半導体製造であるアプライドマテリアルの背中まで迫る。経営はクレドの心温まるメッセージでけん引。愚直で本質的な挑戦に未来を感じる。

コモンズ30ファンドのリスクおよび手数料などについて

リスク	当ファンドは値動きのある有価証券等に投資しています。有価証券等は発行者の経営状況やそれに対する外部評価、また、外貨建て資産を組み入れた場合には外国為替相場等の影響により、基準価額は変動します。これらにより生じた利益および損失は、すべて当ファンドの投資家であるお客さまに帰属することになります。また、元本および利息の保証は無く、預金保険の対象でもありません。したがって、お客さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
申し込み手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託報酬	年率1.2075%（消費税込）を上限とした手数料がかかります。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保金	ありません。
その他費用	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.1%（税抜き）を上限として投資信託財産より控除されます。
設定日等	当ファンドの設定日は2009年1月19日、決算日は毎年1月18日です。

* リスク・費用等の詳細については、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をよくご覧いただき、ご自身でご判断ください。

セミナー・オープンオフィス情報

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さま、一緒に成長して行こうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが気軽にオフィスにお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただき、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

スモールセミナー「はじめてのコモンズ」情報	
日時	9月7日（月） 29日（火） 18時30分～20時
場所	9月11日（金） 17日（木） 28日（月） 14時～15時30分 @弊社オフィス 無料
コモンズ30塾「堀場製作所を招いての公開インタビュー」	
日時	9月30日（水）19時～21時
場所	TKP日本橋ビジネスセンター（中央区日本橋3-3-9 西川ビル1F カンファレンスルーム1C）
定員/会費	60名/1000円（既に口座を開設されている方は無料）
特別セミナー「これからの日本、いまからの長期投資」	
日時	9月24日（木）18時45分～20時45分
場所	千代田放送会館（千代田区紀尾井町1-1）
定員/会費	200名/1000円

9月24日は、藤沢久美さんを司会に、さわかみ投信の澤上社長と渋澤が熱いディスカッションを行います！
ホームページのコモンズTV（動画）では、メッセージも。
* 開催内容の詳細およびお申し込みは、弊社コールセンターまたは弊社ホームページにてご確認ください。

お問い合わせ先
コールセンター
電話：03-3221-8730（平日9時～17時）
メール：commons-call@commons30.jp

本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。